

(国道7号) R4・5紫竹跨線橋補修工事 工事説明書



紫竹跨線橋 川田建設

検索

更新 2023/11/2

工事名	R4・5紫竹跨線橋補修工事	紫竹跨線橋補修工事の仕事を紹介しているHPへのQRコードです(1か月に1回更新しています)
発注者名	国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所	
受注者名	川田建設株式会社	
工期	令和5年4月1日～令和6年3月27日	



事業の概要

【事業の全体概要】

国道7号・新潟バイパスの一部である紫竹跨線橋は、南北に走るJR信越本線とJR白新線および市道と交差し、東西の市街地を繋ぐ陸橋です。1970年に開通して以来53年が経過し、最近では凍害や凍結防止剤による塩害、交通量の増大に伴う劣化や老朽化に対処するために様々な補修を行っています。

【R4・5紫竹跨線橋補修工事の概要】

下記に示す補修を川田建設(株)が担当しております。

【昼間工事】 ①上り線P3支承部の補修と防錆 ②上り線と下り線のP3橋脚・A2橋台のコンクリートひび割れ補修
③上り線と下り線の鋼桁部の塗装塗替え ④上り線床版下面の表面保護塗装

【夜間工事 ※車線規制(3車線→1車線)】

⑤上り線のP2、P3の伸縮装置の取替 ⑥上り線のP2～A2の床版コンクリートと壁高欄の補修
⑦上り線のP2～A2部分のアスファルト撤去・防水工・再舗装

工事内容

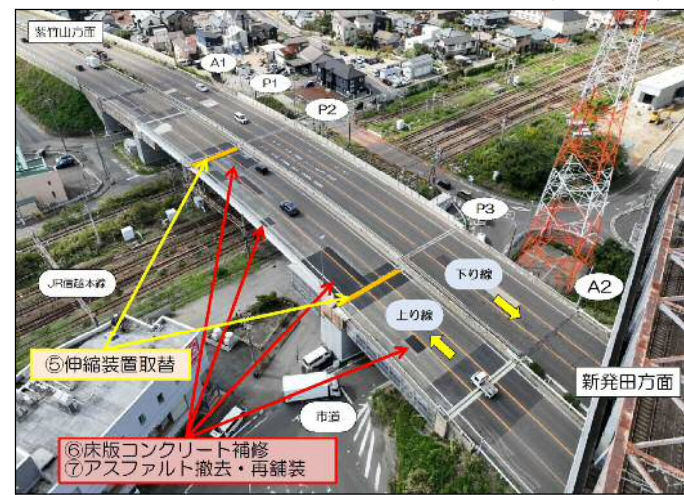
工事位置図

新潟駅から約2km 紫竹山ICから約1.5km

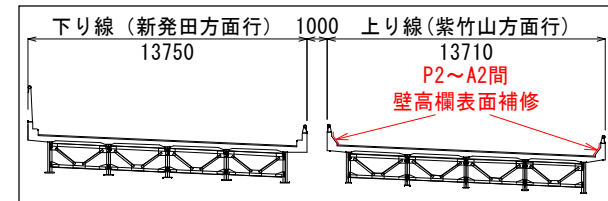


橋面の補修工事

(11月初旬に完了)



断面図 (例：P3～A2部)



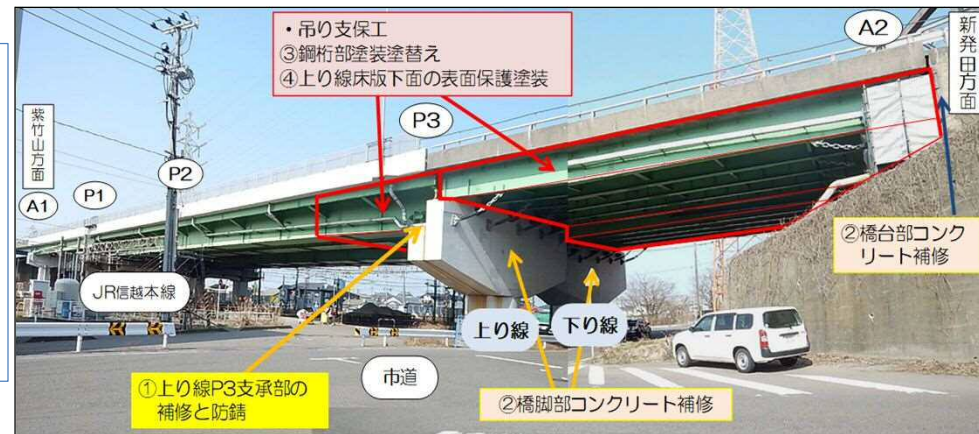
上り線の橋面補修については約4ヶ月間、夜間交通規制(3車線→1車線)をしながら、下記の補修を行います。

- ⑤ P2、P3の伸縮装置の取替
- ⑥ P2～A2の床版コンクリートと壁高欄の補修
- ⑦ P2～A2部分のアスファルト撤去・防水工・再舗装

下側の補修工事

昼間は下記の補修を行います。

- ①上り線P3支承部の補修と防錆
- ②橋脚・橋台のコンクリートひび割れ補修
- ③鋼桁部の塗装塗替え
- ④上り線床版下面の表面保護塗装



概略工程表

		令和5年(2023年)											令和6年(2024年)		
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
上り線と下り線	準備工														
	市道の交通規制														
	枠組足場の組立解体														
	吊り足場の組立解体														
	② P3橋脚・A2橋台のコンクリートひび割れ補修														
上り線	③ 鋼桁部の塗装塗替え														
	国道7号 夜間交通規制														
	① P3支承部補修・防錆														
	⑤ P2、P3伸縮装置取替														
	⑥ 床版コンクリート補修														

工事写真

- ①上り線P3支承部の補修と防錆
- ②上り線と下り線のP3橋脚・A2橋台のコンクリートひび割れ補修



- ③上り線と下り線の鋼桁部の塗装塗替え
- ④上り線床版下面の表面保護塗装



- ⑤上り線のP2、P3の伸縮装置の取替
- ⑥上り線のP2～A2の床版と壁高欄の補修



- ⑦上り線のP2～A2部分のアスファルト舗装撤去・防水工、アスファルト再舗装・ライン引き



	川田建設株式会社 北陸支店(富山)	TEL: 0763-22-4666	FAX: 0763-22-6215
	川田建設株式会社 新潟営業所	TEL: 025-243-9305	FAX: 025-243-2193
川田建設株式会社 R4・5紫竹跨線橋補修工事 作業事務所			
TEL: 025-278-7361 FAX: 025-278-7362			